

2月11日は「^{はつうま}初午いなりの日」いなりずしを作って食べて運氣アップ！ キッズニア東京に食育パビリオン「いなりずし屋」が登場

実施期間: 2020年2月5日(水)～2月11日(火)

会場: キッズニア東京 (東京都江東区豊洲2-4-9 アーバンドック ららぽーと豊洲 ノースポルト3階)

株式会社みすずコーポレーション(本社:長野県長野市 代表取締役:塚田 裕一 以下、みすずコーポレーション)と、こどもの職業・社会体験施設「キッズニア東京」(東京都江東区)の企画・運営を行うKCJ GROUP株式会社(以下、KCJ GROUP)は、2月11日(火)の「初午いなりの日」(※1)に合わせ、2020年2月5日(水)から2月11日(火)の期間、「いなりずしウィーク」を開催するとともに、期間限定パビリオン「いなりずし屋」をオープンいたします。

2月最初の午(うま)の日を指す“初午(はつうま)”は、運氣が高まる日とされ、稲荷神社のお使いであるキツネの好物の油揚げを使った「いなりずし」を食べると福を招くと言われていました。「いなりずし屋」パビリオンでは、子ども達が“いなりずし職人”として、大豆製品やいなりの歴史を学んだあと、基本となる俵型のいなりずしや、コーン、ツナ、桜でんぶなど、6種類の具材から好きなものを選んでオリジナルいなりずしを作ります。「初午いなりの日」の風習を知るとともに、豊富なアレンジができるいなりずし作りの楽しさを学ぶことができます。

なお、「いなりずしウィーク」の開催期間中は、“初午”の風習にちなんで願い事を絵馬カードに書いて飾るコーナーをキッズニア東京内に設置するほか、いなりずしの地域性や食文化について学ぶクイズラリーも実施します。

みすずコーポレーションとKCJ GROUPは、「いなりずしウィーク」において、子ども達が「いなりずし」の地域性や歴史を学び、楽しみながら作って食べる体験を提供することで、勉強や習い事、スポーツなどを頑張る子ども達を応援するとともに、子ども達のさらなる健康で豊かな食生活の実現に貢献したいと考えています。



※上記2点の画像はイメージです

(1)運氣アップのたべもの！商売繁盛、金運アップ！

「初午の日」は運氣が高まると言われている日。稲荷神社のお使いの「狐」の好物と言われる「油揚げ」・「いなりずし」を食べることでご利益があるとされています。

(2)受験勉強、試験勉強を頑張るお子様の小腹を満たす夜食にもぴったり！

油揚げは大豆を原料とした植物性たんぱく質が詰まった食品です。味付けした「いなりあげ」にご飯をつめるいなりずしは、お食事の他、おやつや運動するお子様の補食に最適な日本の伝統フードです。糖質・たんぱく質・脂質がとれる「いなりずし」で手軽にエネルギーチャージできます。

(3)ホームパーティーにも最適な「ハレの日ご飯」！

片手でパクッと食べられるいなりずしは、ホームパーティーやお花見など様々なシーンで大活躍。ご家庭でカジュアルなアレンジが豊富にできるアイテムです。

■みすずコーポレーションからのコメント

無形文化遺産として世界に評価される和食の中でも、伝統を兼ね備えた「いなりずし」は、お寿司の中でも国内外で人気のメニューです。子ども達には、2月11日の「初午いなりの日」という記念日を知ることきっかけとし、いなりずし職人の体験を通じ、「知って、作って、食べる」ことを学んで頂きたいと思います。いなりずしは、中に混ぜる具や、上に乗せるトッピングを変えるだけで豊富なアレンジができるメニューです。この「いなりずしウィーク」を通じて、ご家庭でも親子で会話しながら、「いなりずし」を作り、食べることをお楽しみください。

※1「初午いなりの日」とは

2月11日は、「初午いなりの日」として日本記念日協会にも登録もされている記念日です。和銅4年2月11日に、京都伏見稲荷大社(全国にある稲荷神社の総本社)のご祭神が降り立った日であると伝承されています。この日が“初午”であったため、2月最初の午の日に全国の稲荷神社では五穀豊穡を願い「初午(はつうま)」という大祭が行われます。1年の内、最も運気の高まる日とも言われ、稲荷神社の使者の「狐」と絡め、油揚げをお供えしたり、食べたりする習慣のある祭事です。

出典:

- ・総務省統計局「今日は何の日？」 <https://www.stat.go.jp/naruhodo/c3d0211.html>
- ・一般社団法人 全日本いなり寿司協会 ホームページ <https://www.inarizushi.org/>

■パビリオン概要

パビリオン名：いなりずし屋
職業名：いなりずし職人
期間：2020年2月5日(水)～2月11日(火)
定員：6名
時間：40分
給与：5キッツ
協賛：株式会社みすずコーポレーション

■株式会社みすずコーポレーションについて

明治35年(1902年)に長野県長野市にて創業の118年目を迎える老舗食品メーカー。大豆の食品加工業として、こうや豆腐作りからスタートし、味付け油揚げ(いなりあげ、きつねあげ)の製造販売で全国トップクラスの位置づけとして、スーパー、コンビニエンス等に商品提案と販売をしております。「おいしいはやさしい」をコーポレートアイデンティティーに資源循環型企業として工場からの廃棄物をなくすゼロエミッション活動を始め、工場で新たに生んだ電力を電力会社に売電する活動など社会への協力・貢献に向け邁進しております。近年では、2015年に「グッドカンパニー賞」(公益財団法人中小企業研究センター主催)、2019年に「食品産業 平成貢献大賞」(日本食糧新聞社主催)、2019年に「TOFU AWARD 環境貢献賞」(一般社団法人全国豆腐連合会主催)を受賞しております。

<https://www.misuzu-co.co.jp/>

■キッズニアについて(企画・運営:KCJ GROUP 株式会社)

キッズニアは、3歳から15歳までの子ども達が職業体験を通して社会の仕組みを学ぶことができる“子どもが主役の街”。施設内は、現実社会の約2/3サイズの街並みに、実在する企業が出展する約60のパビリオンが建ち並び、約100種類の仕事やサービスを本格的に体験できます。「キッズニア東京(2006年10月開業)」、「キッズニア甲子園(2009年3月開業)」の国内両施設において、これまでに延べ1800万人以上を動員しています。キッズニアのコンセプトは、エデュケーション(学び)とエンターテインメント(楽しさ)を合わせた「エデュテインメント」。子ども達は好きな仕事にチャレンジするとともに、専用通貨「キッツ」を稼ぐ、貯める、使うといった経済活動も能動的に行っています。

<http://www.kidzania.jp/>